

## 「天文人生最終章」

K

14歳で天文に興味を持ってから44年の月日が経ちました。その間には流星雨や大彗星と出会い、皆既日食や月食も見ることが出来た。また海外へも出かけて、砂漠で満天の星空、南天の空も忘れられない思い出となっている。

そんな私の天文人生も最終章を迎えました。自分で体を動かして、天体を肉眼で見て感動できるのもあと10年から15年でしょうか。残り少なくなった天文人生でこれだけは見ておきたいものをリストアップしてみた。

皆さんも参考にいただければと思います。

マウナケア山頂の天文台群と星空

2017年アメリカ横断皆既日食(2分)

2027年北アフリカ皆既日食(ルクソールで6分)

2028年オーストラリア皆既日食(シドニーで4分)

ニュージーランド南天の星空

2018年火星大接近

全天に広がるオーロラ

ヒマラヤ山脈8000メートル級の山と星空